

新居浜インドアモルック大会ルール

モルックを投げて倒れたスキットル（数字の書いてある棒）の内容によって得点を加算していき、先に 50 点ピッタリになるまで得点した方が勝ちです。
大会ルールとして、1 試合の制限時間を「予選 15 分」「決勝トーナメント 20 分」とし、時間内で 50 点にならなかった場合、その時点で点数の多いチームが勝ちとします。一般の部は 1 分以内に投球するよう努めてください。

先攻チームが 50 点になったターンや制限時間になったターンでも、後攻のチームまで投げてください。

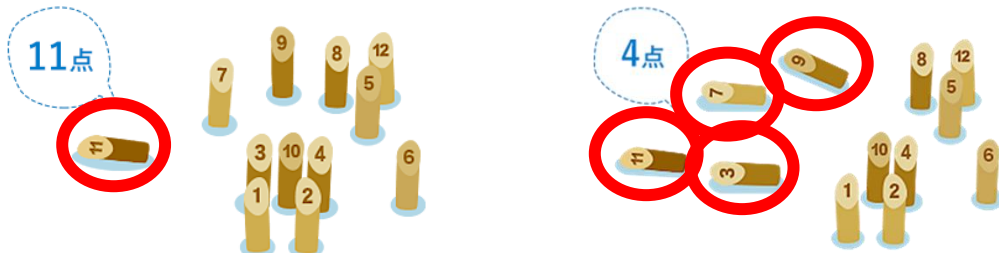
故意でなくチーム内投てき順を間違えた場合ペナルティはなしとします。

予選リーグで勝敗が同率の場合は①直接対決結果②得失点差の順で順位を決めます。全てが同じ場合はモルックアウトを行います。50 点オーバーで 25 点に戻った失格で 0 点になったりすると順位決めに大きく影響します。

決勝リーグで同点の場合は、勝敗が決まるまで両チーム 1 投ずつ投げます。セルフジャッジですのでお互いのチームで意見が分かれることもあるかと思いますが、時間制限があるため選手同士での速やかな解決にご協力お願いいたします。倒れた得点の数え間違い等はスキットルを立て直す前に申告してください。回を遡っての審議の請求は原則できません。（書かれた得点の再計算はできます。）間違いに気づき審議している間に制限時間が過ぎた場合は、1 つ前の回での得点で勝敗を決めてください。

コートは緑のラインのバドミントンコートを利用します。

- ① 年齢ごとに投てき場所にフラフープを置いています。その中から投げてください。
- ② 投てき順を決め、順番にモルックを投げてスキットルを倒します。1 本しか倒れなかった場合は、「倒れたスキットルに書かれている数字＝点数」となります。
複数本のスキットルが倒れた場合は、「倒れた本数＝点数」となります。



- ③ スキットルは、倒された地点で再び立てられます。（コートから出た場合は一番近いコート内に、モルック 1 本分ラインから離して立ててください。）
そのため、ゲームが進むにつれてスキットルが広がり、倒すのが難しくなってきます。
いずれかのチームが 50 点を先取した時点でゲーム終了となります。



☆完全に倒れていない場合
スキットルが完全に倒れていない（重なって地面についていない）場合はカウントしません。



☆50 点を超えた場合
50 点を超えて得点した場合
25 点へ減点され、ゲームは継続されます。



☆5 回ミスが続いた場合
5 回連続スキットルを倒せず失投した場合
0 点と記録され、試合終了となります。
（一般の部のみ。ファミリーの部はミスによる失格はなし。）